

令和7年8月1日

保護者の皆様

京都市消防局
予防部予防課
(075-212-6672)

～京都市内の火災増加に伴う情報提供～
先手必勝の火災予防 一家庭に潜む火災危険について～

日頃より、本市の防火・防災行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、京都市内では火災の発生件数が増加しており、7月末時点で167件（前年同期比+23件）と、昨年を大きく上回る状況となっております。

火災の多くは、たばこやモバイルバッテリー（リチウムイオン電池）、調理中の不注意など、日常生活の中から発生しており、わずかな油断が火災につながるおそれがあります。

つきましては、ご家庭におかれましても、今一度、火の取扱いや電気機器の使用方法をご確認いただき、お子さまとも火災予防について話し合ってくださいと幸いです。

今後とも、安心・安全な地域づくりにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京都市内 火災増加!!

火の用心

(令和7年7月31日現在)

火災件数 167件

前年比 23件増加

特に多く発生している火災（令和7年7月31日現在）

- ・ たばこ火災 28件（前年比＋15件）
- ・ 電気機器火災 18件（前年比＋5件）
- ・ こんろ火災 17件（前年比＋2件）
- ・ 天ぷらなべ火災 14件（前年比＋9件）
- ・ コード（配線関係）11件（前年比±0件）

家庭に潜む火災危険

電気機器火災

リチウムイオン電池

- ・ 車内などの高温下に放置するなどして熱を与えない。
- ・ 強い衝撃を与えない。
- ・ 膨張、異臭など異常があれば使用しない。
- ・ 指定された充電器を使用する。

モバイルバッテリー



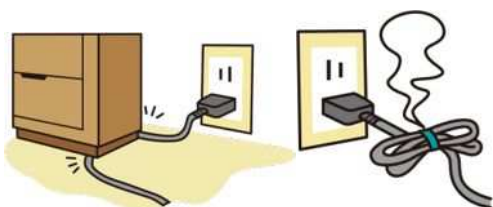
天ぷらなべ火災 こんろ火災

たばこ火災



- ・ 灰皿を使用する。
- ・ 吸殻は確実に消す。

コード火災



- ・ 家具などの下敷きにしない。
- ・ 束ねるなど負荷をかけない。
- ・ 定期的に点検や交換を行う。

- ・ 調理中はその場を離れない。
- ・ こんろまわりに燃えやすいものを置かない。
- ・ 天ぷらなべから出火した場合、絶対に水をかけないでください。
- ・ 油の量が少ない揚げ焼きは、油温が急上昇しやすく、発火点に早く達するので、注意してください。

火災は生活の身近なところから発生しています。注意事項を確認して、火災を防ぎましょう！



京都市消防局
公式キャラクター
二条 葵